

***What makes college students work part-time?***

非人称主語( impersonal subjects )を使った構文( 1 )

**MODEL PASSAGE** *third-person essay*

以下の文章をCDで聴いてみましょう。また ~ の英文に注意しながら、繰り返し音読してみましょう。

A lot of young Japanese work part-time while they are at college. Waiter (or waitress), shop assistant, and private teacher—these are some of the typical jobs they take. Take Miyuki, a girl student who is working part-time at a discount store. If you asked her ①**what made her decide to take the job**, she'd say she just wanted to earn some pocket money for herself. Her parents 5 are paying her college fees, and ②**this means that she doesn't have to work her way through college**. For most parents, ③**sending children to college is a big financial burden**, while for the students, ④**going to college can be a decision that guarantees them some of the most carefree days of their life**.

10

For students whose parents can't support them, it can be hard: work or starve. An exaggeration? Well, perhaps. But even for those who aren't forced to work, ⑤**earning money can be very tough, even traumatic**.

“Things aren't as easy as you might think”, the female student would say, “⑥**Doing this job means having to put up with my boss all day**—and he's 15 probably the most demanding person on the planet.” At least her job should teach her that life is never easy.

## KEY CLAUSES

以下の日本語は、MODEL PASSAGEの重要構文 ~ の和訳です。本文を見ずに、この日本語から元の英文を作り上げる練習をしてみましょう。

- ① どうして彼女が今の仕事をする気になったのか。
- ② これはつまり、彼女は自分で働いて学資を出して大学を卒業する必要がない、ということなのです。
- ③ 子供を大学にやるということは大変な経済的負担です。
- ④ 大学に行くということは学生達に、人生のうちでもっとも気楽な日々を保証してくれる選択（決定）なのです。
- ⑤ お金を稼ぐというのはとてもきびしい、場合によっては精神的にあとをひくものなのです。
- ⑥ この仕事をするということは、私の上司に対していつも我慢してなきゃいけない、ということなのです。

## WORDS & PHRASES

次の日本語の意味に相当する英語を、MODEL PASSAGEの中から抜き出し、書き取ってみましょう。

1. バイトをする \_\_\_\_\_
2. 店員 \_\_\_\_\_
3. 家庭教師 \_\_\_\_\_
4. 大学の授業料 \_\_\_\_\_
5. 経済的負担 \_\_\_\_\_
6. 気楽な \_\_\_\_\_
7. 誇張 \_\_\_\_\_
8. 心に傷を残すような \_\_\_\_\_
9. 要求がきびしい \_\_\_\_\_
10. 我慢する \_\_\_\_\_

## EXERCISES

次の日本語の文を英語に直しなさい。

表現のポイント *13*

タイトルの英文と の英文のように，whatの次に，make + 目的語 + 原形動詞（または形容詞）の形で，日本語で直訳すれば「何が～を～させたか」となるようなstructureが英語ではよく用いられる。

1. 「ぼくはこのバイトに向いてないよ。」「どうして君はそう考えるんだい。」  
▶ 「～に向いていない」 be not cut out for ~
2. 「どうして今のバイトをやめようと決心したの。」「給料が安すぎるからですよ。」  
▶ 「やめる」 quit
3. 「どうしてあなたは家庭教師という仕事に興味を持つようになったのですか。」  
「他のパートに比べて結構お金になるからです。」  
▶ 「家庭教師という仕事」 private teaching (or teaching someone privately)

表現のポイント *13* ,

A means B 「AはBを意味する」のstructureでも，人称主語をとるのと同様（例：I mean it 「俺は本気で言ってるんだ。」），Aの項目としてthis, that, あるいは動詞の～ing形などの非人称主語をとることが珍しくない。このstructureでBの部分は，名詞相当語句（動詞の～ing形，to不定詞も含む）やthat節がくる。

4. 学生であるということは必ずしもヒマだということじゃありません。実際思ったよりずっと忙しいです。  
▶ 「大学生であるということ」 being a college (university) student
5. バイトで忙しいということは勉強する時間があまり取れないということなんです。  
▶ 「バイトで忙しいということ」 being busy with a part-time job
6. このラーメン屋は人使いが荒いから，ここで働くとドット老けるって感じだな。  
▶ 「ラーメン屋」 noodle shop 「人使いが荒い」ここでの仕事(job)は(demanding)と考える。

表現のポイント *It is expensive to go to college.*

例えば、「大学に通うのは金がかかる」を英語で表す時、It is expensive to go to collegeのように、いわゆる仮のitを主語として書くこともできるが、Going to college is expensiveのように、具体的に主語を書き表すこともできる（こちらの方が語数も少なくより簡潔）。その場合To go to college...のように、to不定詞を使うよりも、~ingのほうが一般的。

7. 夕方の5時から夜中の2時まで働くのがつらくなってきたよ。このまま続けると体をこわすような気がする。
- ▶ 「夜中」am もしくは in the morning 「つらくなってくる」はbe beginning to tell on someoneなどが使える。「体をこわす」病気になると考える。
8. 自分で稼いで生活する、というのがずいぶん以前からやってみたかったことなんです。やってみると意外におもしろいものです。
- ▶ 「自分で稼いで生活する」living on my own 「ずいぶん~ことなんです」関係詞のwhatを使う。「ずいぶん以前から」for years

**LET'S TRY!**

- A** 'What makes (made) someone V?' の構文を使って10 words以上の英文を書いてみましょう。
- B** '~ing means (meant) ~ing' の構文を使って15 words以上の英文を書いてみましょう。